

令和5年度 学校評価に関する教職員アンケートの結果

〔回答者数 176 名（web での回答 164 名、紙での回答 12 名）、回答率 100%（休職者を除く）〕

評価基準 ◎：よく当てはまる = 4 ○：やや当てはまる = 3 △：あまり当てはまらない = 2
 ×：全く当てはまらない = 1 /：回答するのが難しい = 計算しない

NO.	項目	具体的評価内容	R4	R5	達成度
I 学校経営、組織運営					
1	学校経営	学校は、今年度の学校経営重点取組事項を設定し、適切に経営している。	3.3	3.2	97.0%
2	部、学級の運営	学部や学級は、学部目標や今年度の重点目標、学級目標などを設定し、部や学級を適切に運営している。	3.2	3.4	98.1%
3	分掌部の運営	分掌部は、運営方針や重点取組事項を設定し、分掌部を適切に運営している。	3.1	3.4	98.2%
4	事務処理	学校は、文書の管理や会計事務処理を適切に行っている。	/	3.5	98.8%
II 教育活動					
5	教育課程の編成、運用	学校は、教育課程の編成 (Plan)、実施 (Do)、評価 (Check)、改善 (Action) を適切に行っている。	/	3.2	91.8%
6	各種計画を踏まえた指導	学校は、道徳教育全体計画やキャリア教育全体計画、食に関する指導の全体計画を踏まえて、適切に指導を行っている。	/	3.1	90.4%
7	学校行事	学校は、前年度までの反省等を生かして学校行事の時期や回数、内容などを設定している。	3.1	3.2	90.2%
8	体験的な学習	学校は、校外学習などの体験的な学習を適切に実施している。	/	3.4	95.8%
9	交流及び共同学習	学校は、共生社会の実現に向けて、学校間交流や居住地校交流を適切に実施している。	3.3	3.2	89.5%
10	個別の指導計画、個別の教育支援計画	学校は、個別の指導計画を作成し、児童生徒の障害の状態や特性などに配慮しながら個に応じた指導を行っている。また、個別の教育支援計画を作成し、必要に応じて活用している。	/	3.4	97.0%
11	人権尊重、体罰防止、いじめ防止	学校は、児童生徒一人一人の命と人権を尊重し、体罰や不適切な言動によらない指導を行うとともに、いじめ防止に向けた指導や対策を行っている。	3.1	3.5	98.2%
12	自立活動の指導	学校は、児童生徒の実態を的確に把握し、自立活動の時間における指導や教育活動全体を通じて、自立活動の指導を適切に行っている。	/	3.3	95.6%
13	進路指導	学校は、児童生徒や保護者に進路に関する情報を提供するとともに、児童生徒の自己選択・自己決定を促しながら進路指導を行っている。	/	3.3	93.8%
14	保健指導	学校は、児童生徒の生活年齢等に応じた保健指導を適切に行っている。	3.2	3.2	92.5%
15	危機管理マニュアル 安全教育・防災教育	学校は、危機管理マニュアルを整備し、避難訓練などを通して安全や防災に関する指導を適切に行っている。	/	3.5	99.4%
16	外部専門家等の活用	学校は、必要に応じて外部専門家や S C、S S W 等と連携しながら児童生徒の指導・支援を行っている。	/	3.5	98.7%

17	寄宿舎の運営	学校は、保護者と連携しながら、安心安全な寄宿舎運営に努めている。		3.4	97.2%
III 教育環境					
18	施設・設備の整備、安全管理	学校は、教育活動に必要な施設・設備を整備するとともに、安全点検を定期的を実施し、問題点があれば早急に対応している。	2.6	3.3	88.9%
19	美化	学校は、校舎内外の美化に努めている。	2.9	3.2	91.3%
IV 専門性の向上					
20	主体的・対話的で深い学び	学校は、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、授業改善を行っている。		3.2	95.4%
21	授業の工夫	学校は、ICT 機器を活用したり教材を工夫したりするなど、分かりやすい授業づくりに努めている。		3.3	97.5%
22	授業力の向上	学校は、研究授業や授業研究などを通して授業力の向上に努めている。		3.3	96.8%
23	現職教育	学校は、教職員として必要な研修（現職教育）を計画的に実施している。		3.3	97.6%
V 開かれた学校					
24	授業参観、学級懇談、学校公開	学校は、授業参観や学級懇談、学校説明会、学校公開などを計画的に実施している。	3.3	3.5	98.8%
25	センター的機能	学校は、地域の特別支援教育に関するセンターとしての役割を果たしている。		3.3	96.0%
26	連絡、情報提供	学校は、連絡帳や電話、メールメイト、プリントなどで、必要な情報を素早く保護者に伝えている。		3.5	95.9%
27	啓発、情報発信	学校は、ホームページや学校だよりなどを活用して、学校の様子を保護者や地域に発信している。		3.3	93.6%
VI 総合評価					
28	総合評価	虹の原特別支援学校は、働きがいのある学校である。	3.0	3.1	81.0%

令和5年度 学校についてのアンケート（児童生徒用）の結果

〔回答者数 179名（webでの回答 28名、紙での回答 151名）、回答率 56.3%〕

評価基準 ◎：よく当てはまる＝4 ○：やや当てはまる＝3 △：あまり当てはまらない＝2
 ×：全く当てはまらない＝1 /：答えるのが難しい（計算しない）

NO.	具体的評価内容	平均値	達成度
1	学級は楽しい。	3.3	91.9%
2	学校行事は楽しい。	3.3	88.1%
3	先生は、タブレットパソコンや大型テレビ、プリントなどを使って、分かりやすく授業をしている。	3.5	95.4%
4	先生は、自分の良いところや頑張ったことを褒めてくれる。	3.4	91.5%
5	先生は、私たちの意見を聞いたり、相談にのったりしてくれる。	3.4	92.3%
6	先生は、進路についての情報を教えてくれる。	3.4	90.6%
7	学校は、きれいに掃除されている。	3.4	91.4%
8	授業で使う教室などには、必要な道具がそろっている。	3.4	92.3%
9	部活動の活動は楽しい。※部活動等をしている人のみ回答	3.3	82.7%
10	学校は、安心して生活や学習ができる。	3.2	86.8%
11	虹の原特別支援学校が好きである。	3.2	85.5%

令和5年度 学校評価に関する保護者アンケートの結果

〔回答者数 178 名（web での回答 178 名、紙での回答 0 名）、回答率 56.0%〕

評価基準 ◎：よく当てはまる = 4 ○：やや当てはまる = 3 △：あまり当てはまらない = 2
 ×：全く当てはまらない = 1 /：回答するのが難しい = 計算しない

NO.	具体的評価内容	R4	R5	達成度
1	学校行事の時期や回数、内容などは適切である。	3.3	3.3	91.9%
2	学校は、校外学習などの体験的な学習を適切に実施している。	/	3.5	94.3%
3	学校は、共生社会の実現に向けて、学校間交流や居住地校交流を適切に実施している。	3.2	3.2	80.5%
4	学校は、児童生徒の特性などに配慮しながら個に応じた指導を行っている。また、個別の教育支援計画を作成し、必要に応じて活用している。	3.3	3.4	89.9%
5	学校は、児童生徒一人一人の命と人権を尊重し、「体罰」や「不適切な言動」によらない指導を行うとともに、いじめ防止に向けた指導や対策を行っている。	3.4	3.4	93.4%
6	学校は、児童生徒や保護者に進路に関する情報を提供するとともに、児童生徒の自己選択・自己決定を促しながら進路指導を行っている。	3.4	3.2	85.2%
7	学校は、児童生徒の生活年齢等に応じて保健指導を適切に行っている。	/	3.2	92.1%
8	学校は、避難訓練などを通して安全や防災に関する指導を適切に行っている。	/	3.6	98.8%
9	学校は、保護者と連携しながら、安心安全な寄宿舍運営に努めている。	3.3	3.5	95.6%
10	学校は、教育活動に必要な施設・設備を整備するとともに、問題点があれば早急に対応している。	3.3	3.3	89.7%
11	学校は、校舎内外の美化に努めている。	3.4	3.5	94.3%
12	学校は、授業参観や学級懇談、学校説明会、学校開校などを計画的に実施している。	3.2	3.5	93.8%
13	学校は、連絡帳や電話、メールメイト、プリントなどで、必要な情報を素早く保護者に伝えている。	/	3.5	94.4%
14	虹の原特別支援学校は、子供にとって望ましい学校である。	3.4	3.6	96.6%